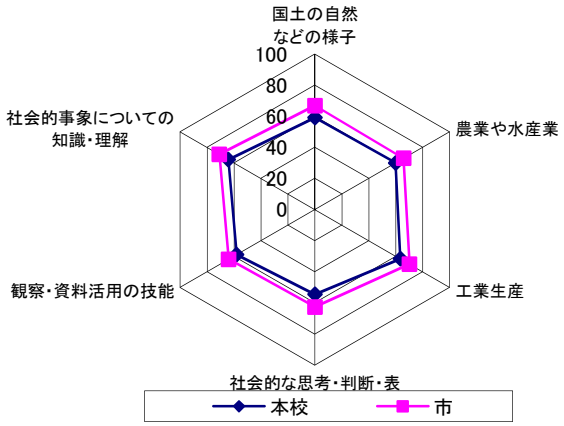
宇都宮市立新田小学校 第５学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	国土の自然などの様子	59.1	66.7
	農業や水産業	59.8	65.8
	工業生産	63.4	70.2
観点別	社会的な思考・判断・表現	54.5	62.7
	観察・資料活用の技能	58.1	64.1
	社会的事象についての知識・理解	64.2	70.9



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の自然などの様子	・宇都宮市の平均正答率と比べ，７．６%下回った。問題別に見ると，市の平均よりも若干上回ったものもあるが「日本の南端の島の位置」を正しく理解している児童の割合は，市の平均と比べ１４．６%，「川の特色」について理解している児童の割合は，市の平均と比べて１３．７%下回った。	・日本の領土や領海についての意識を高め，国土の位置を再確認する。日々の授業においては，今まで以上に地図帳を積極的に活用し，地理的なものの見方や考え方ができるように指導したい。
農業や水産業	・宇都宮市の平均正答率と比べ，6%下回った。問題別に見ると，市の平均よりも若干上回ったものもあるが，「日本の米作り」について正しく理解している児童の割合は，市の平均と比べて１９．５%下回った。	・教科書や資料集をもとに，大切な言葉についての解説を活用し，難しい言葉もしっかりと理解させたり，資料から事実を読み取る活動を増やしたりする。 ・教科書や資料集には大切な言葉について詳しく解説が載っているので，授業だけでなく，家庭学習でも教科書を読む機会を増やし，難しい言葉もしっかりと理解できるように指導したい。
工業生産	・宇都宮市の平均正答率より，６．８%下回った。問題別に見ると，「自動車の輸送方法」についての理解は，市の平均よりも１８．７%下回った。工業地帯や工業地域に関する問題，グラフから工業生産の特徴を読み取る問題などで平均を下回ったものが多かった。知識理解面だけでなく，資料活用能力の面でも課題が見られる結果となった。	・工業地帯や工業地域に関する問題，グラフから工業生産の特徴を読み取る問題にも対応できるように，資料活用能力を高めるような授業展開を意識して指導したい。 ・今後は白地図作業などの機会を増やし，視覚的にデータをとらえることができるように指導を強化したい。